

6月号 投稿コーナー「FREE!!」スタート

こびきのひとりごと

教育業界では2022年までに、新学習指導要領の導入や、大学入試改革、英語改革など、大きな教育改革を掲げています。昨年度は小学生、今年度は中学生の教科書の内容が大きく変わったのですが、特に英語に関しては、驚くほど難化しています。高校で学習する過程が降りてきたということもあり、中学3年生の教科書はかなりハイレベルな文章から始まります。

背景には「グローバル化」と「化学技術の発展」などの急速な社会変化が関係しているのですが、そのような社会を迎えるにあたり「非認知能力」というワードに注目が集まっています。

「非認知能力」とは？

学力テストなどで測定しやすい能力のことを「認知能力」というのに対して、「非認知能力」とは、知識量やIQでは測ることができない、やり抜く力、忍耐力、意欲、コミュニケーション能力のことを指します。

ここで気をつけなければいけないのは、「認知能力」と「非認知能力」は相反するものではなく、非認知能力が高まれば認知能力も高めやすくなり、認知能力を高める訓練の中で高まる非認知能力もあるということです。例えば中学生の定期テストは知識の習得に加え、忍耐力や、やり抜く力、テストに向け計画を立てる力が鍛えられます。文科省が掲げる「生きる力」とはまさに、認知能力と非認知能力を合わせた総合力を指しています。

非認知能力に対するMEIKYOの考え

MEIKYOが掲げてきた教育理念「自己重要感を高める」の「自己重要感」も非認知能力のひとつです。新しいことや、目の前のことに挑戦するには、大きなエネルギーが必要です。「自分が有能だという感覚」＝「自己重要感」が高ければ、自分の可能性を信じて、目の前のことに本気で取り組みます。

テストの点数を上げることは重要ですが、それが全てだとは考えていません。子どもたちがどれだけ本気で目の前のことに取り組んだのか、子どもたちが何を考え、何をしたのかという過程を重要視しています。「努力してもうまくいかない」で終わらせるのではなく、諦めずに次の手を考える。このような力が「未来に生きる力」だと考えます。

そういった意味では、MEIKYOがこれまで描いてきた教育方針が間違いではなかったと改めて認識しました。

6月の予定

1日(火)～18日(金) 個人懇談会
7日(月)～25日(金) 第2回テスト対策
21(月) MEIKYO通信7月号発行
26日(土) 第3回 MEIKYOラボ2021
26日(土) 第2回レッツ確認テスト
※5月22日に予定していた第2回実験ラボは
緊急事態宣言発令中のため中止とさせていただきます。

6月のお休み

6日(日) 13日(日) 19日(土)
20日(日) 27日(日)

※予定が変更になる場合もございます。



日時: 下記日程の15:50～16:30
予約なし! 自由参加!
お友達も参加OK!

14日(月) ^{たいかい}トランプ大会

28日(月) ^{たいかい}クイズ大会

イベントのない平日(月)～(金)は毎日宿題タイム



生徒投稿コーナー 「FREE!!」

このコーナーでは、MEIKYO生の「自由」な発想を募集し、掲載するコーナーです。

6月のテーマ

「世界一強い生き物といえバ!？」

インターネットで調べるのはNG!
正解はありません! 自分が思う最強の生物をかいて
投稿しよう!

